

2012年11月18日（日）

## 第1回全国医療経営実践研究大会

### 「経営人財元年・医療の質を高めるヒトづくり」を開催

一般社団法人日本医療経営実践協会（代表理事・吉原健二、厚生年金事業振興団顧問）は2012年11月18日（日）、第1回全国医療経営実践研究大会「経営人財元年・医療の質を高めるヒトづくり」を開催する。

設立から3年目を迎え、協会に登録された医療経営士は600名（試験合格者：2級95人／3級1,529人）を超えている（2012年9月現在）。この医療経営士たちは、病院内外で日々医療の質向上に向けて経営改善に取り組んでおり、また、全国5カ所（関東、関西、東海、北陸、九州）に設置された支部における研究会活動も活発に行っている。本大会では、全国の医療経営士たちが一同に会し、日頃の経営改善の取り組みおよび研究会活動の成果を発表する。

**会 期**：2012年11月18日（日）9：30～18：00

**会 場**：東京都医業健康保険組合会館 大ホール・2Fホール（東京都新宿区）

**大会運営委員長**：安藤 高朗（日本医療経営実践協会関東支部支部長  
医療法人社団永生会理事長）

**後 援**：厚生労働省、日本医師会、日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会、  
日本精神科病院協会、全国自治体病院協議会、全国公私病院連盟

**運 営 事 務 局**：株式会社日本医療企画 医療事業推進課（電話：03-3256-2863）

#### ○目的

当協会に登録された医療経営士が実践活動および地域支部での問題解決に向けた取り組みの成果を発表し、その成果を参加者間で共有して病院等の経営力の向上および経営課題の改善に貢献することを目指す。

#### ○運営

主催は一般社団法人日本医療経営実践協会、大会運営委員を地域支部の理事長が務める。年度ごとに開催地を地域支部の属する都道府県に移動し、大会委員長は当該支部長が務める。

#### ○対象

- ・医療経営士（協会正会員約600名／資格試験合格者約1,550名）※2012年9月10日現在
- ・一般／学生

#### ○内容・実施方法

医療経営実践者、医療政策担当者、有識者などによる大会テーマに沿った内容を総論的に語る「基調講演」「パネルディスカッション」、大会テーマに関連する事例等を語る「特別講演」、および当協会に登録された医療経営士による演題発表。当協会企画推進委員会による審査を経て後日、最優秀賞（1名）、優秀賞（2名）を表彰。

○参加（有料）

	会員	一般	学生	
事前登録支払い	9,000 円	13,000 円	2,000 円	※事前登録期限：11月12日（月）
当日支払い	10,000 円	15,000 円	3,000 円	

○演題登録料（有料）※締切済

発表の形式は、①口頭発表（10分の演題発表と3分の質疑応答）、②論文発表（抄録への掲載）の2種。

○最優秀賞・優秀賞

最優秀賞：1名

優秀賞：2名

**大会運営委員**

大会運営委員長	：安藤 高朗	（日本医療経営実践協会関東支部支部長 医療法人社団永生会理事長）
委員	：井手 宏	（日本医療経営実践協会中部支部支部長 医療法人財団愛泉会愛知国際病院院長）
	神野 正博	（日本医療経営実践協会理事 日本医療経営実践協会北陸支部支部長 社会医療法人財団董仙会理事長）
	清水 鴻一郎	（日本医療経営実践協会関西支部支部長 医療法人清水会理事長）
	橋爪 章	（日本医療経営実践協会九州支部支部長 保健医療経営大学学長） ※次大会運営委員長

**（演題審査）企画推進委員会**

企画推進委員長：川渕 孝一（東京医科歯科大学大学院医療経済学分野教授）  
（座長）

**（演題審査）審査委員**

審査委員長	：竹川 勝治	（日本医療経営実践協会関東支部副支部長 医療法人社団愛育会 理事長）
審査委員	：橋爪 章	（日本医療経営実践協会九州支部長 保健医療経営大学学長）
	桃田寿津代	（日本看護職副院長連絡会会長 医療法人社団緑成会横浜総合病院副院長・看護部長）
	中村 彰吾	（独立行政法人東京都健康長寿医療センター理事・経営企画室長）

## 日本医療経営実践協会 協会概要

法人格：一般社団法人

名称：日本医療経営実践協会

設立：2010年7月27日

所在地：〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F (事務局 同)

電話：03(5296)1933 FAX；03(5296)1933

## 役員

代表理事	吉原	健二	財団法人厚生年金事業振興団顧問(※1)
代表理事	皆川	尚史	(社)健康・医薬情報ネットワーク事業協会理事長
代 行			社団法人日本保険薬局協会専務理事(※2)
理 事	相澤	孝夫	社会医療法人財団慈泉会相澤病院理事長・院長
理 事	大久保	清子	公益社団法人日本看護協会副会長 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会病院副院長
理 事	小川	眞史	株式会社エスアールエル代表取締役社長
理 事	神野	正博	社団法人全日本病院協会副会長 社会医療法人財団董仙会理事長
理 事	行天	良雄	医事評論家・国際医療福祉大学大学院客員教授 元NHK解説委員
理 事	小林	利彦	東京大学薬友会会長 PhRMAワシントン付科学・薬制アドバイザー
理 事	濃沼	信夫	東北大学大学院医学系研究科医療管理学分野教授
理 事	佐藤	眞杉	特定医療法人美杉会理事長、社会福祉法人美郷会理事長
理 事	真田	弘美	公益社団法人日本看護協会副会長／東京大学大学院教授
理 事	清水	康之	NPO法人福祉総合評価機構理事長、 元川崎医療福祉大学教授(※3)
理 事	多田	宏	公益財団法人中国残留孤児援護基金理事長、 元一般社団法人シルバーサービス振興会理事長(※4)
理 事	林	諄	株式会社ヘルスケア総合政策研究所代表取締役
理 事	日野	頌三	社団法人日本医療法人協会会長、 特定医療法人頌徳会理事長
監 事	須田	清	弁護士、大東文化大学法科大学院教授

※1 元厚生省事務次官 ※2 元独立行政法人国立病院機構理事 ※3 元厚生省児童家庭局長 ※4 元厚生省事務次官

## プログラム

9:30 開会の挨拶 (於:大ホール)

吉原 健二 (一般社団法人日本医療経営実践協会代表理事)

9:40 第1回大会 運営委員長による開会のことば (於:大ホール)

安藤 高朗 (日本医療経営実践協会関東支部支部長  
医療法人永生会理事長)

9:50~10:40 プログラム(1) **オープニング特別記念講演** (於:大ホール)

これからの医療のあり方

中村 秀一 (内閣官房社会保障改革担当室長  
一般社団法人医療介護福祉政策研究フォーラム理事長  
国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科教授)

10:40~11:30 プログラム(2) **基調講演** (於:大ホール)

医・産・学の人材・情報・技術交流が医療経営の基盤を強化する

神野 正博 (一般社団法人日本医療経営実践協会理事  
社会医療法人財団董仙会 理事長)

12:40~13:00 プログラム(3) **活動報告**—日本医療経営実践協会の歩み—

医療経営士の誕生—現在の取り組み

13:00~13:50 プログラム(4) **特別講演②** (於:大ホール)

経営人材を育てて活かせる院内組織改革

中村 彰吾 (地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター理事)

14:00~15:30 プログラム(5) **パネルディスカッション** (於:大ホール)

医療経営の課題と展望

**講演** 病院経営参謀としての事務部門のあるべき姿

東 靖隆 (IMSグループ 本部事務局人事部長)

**講演** 病院経営を成功に導く看護部門の実践、看護職の役割

桃田 寿津代 (日本看護職副院長連絡協議会会長  
医療法人社団緑成会横浜総合病院副院長・看護部長)

**パネルディスカッション**

座 長 川渕 孝一 (東京医科歯科大学大学院教授)

パネリスト 神野 正博、 桃田 寿津代、 東 靖隆

15:40~17:50 プログラム(6) **演題発表** (於:ホール)

当協会に登録された医療経営士による演題発表 (1演題10分+質疑応答3分)

17:50 次大会委員長による閉会のことば (於:大ホール)

橋爪 章 (日本医療経営実践協会九州支部支部長  
保健医療経営大学学長)

## 医療経営士による演題発表 15:40~17:50

演題カテゴリ1) 医療の質・サービス向上のための仕組みづくりと継続活動

### 医療経営実践協会北陸支部

医療経営士実践研究会と実践報告ー外来待ち時間短縮を目指してー

(石川県) 医療法人社団博友会 金沢西病院 医事・総務課 主事 滝本大輔 (医療経営士3級)

### 定山溪病院リハビリテーション部の職員満足向上への取り組み

(北海道) 医療法人溪仁会 定山溪病院 リハビリテーション部作業療法科

小川輝史 (医療経営士3級)

演題カテゴリ2) 医療の継続提供のための仕組みづくりと継続活動

### 就労管理改善による業務の効率化および労働環境改善

(神奈川県) 医療法人興生会 相模台病院 人事課 課長代理 小島勇人 (医療経営士3級)

### 医療経営の視点でみる医業未収金管理・回収

ー弁護士と連携した福祉的視点でのアプローチー

(東京都) 田邊・市野澤法律事務所 弁護士 岡本正 (医療経営士2級)

### 実践事例 未収金対策

(京都府) 社会福祉法人恩賜財団済生会 京都府病院 医事課 主事 酒井利明 (医療経営士3級)

### 「地域連携推進」のためにー日本医療経営実践協会関西支部勉強会

及び鳥取医療センターにおける取り組み報告ー

(鳥取県) 独立行政法人国立病院機構 米子医療センター 企画課 業務班契約係長

越智理仁 (医療経営士2級)

### 医療経営士による物品管理ーランニングコスト削減・処理能力向上を実現した

「生化学自動分析装置」の買い換えー

(石川県) 医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 管財課 主任 加藤伸一 (医療経営士3級)

### 隠れ人件費をマネジメントせよ

(東京都) 東日本税理士法人 コンサルティング部 中小企業診断士

星多絵子 (医療経営士2級)

演題カテゴリ3) 経営力強化のための情報戦略の仕組みづくりと継続活動

### 病院CIOによるICT戦略の基礎

(東京都) 一般財団法人医療情報システム開発センター ICT推進部CIO支援課 課長

蜂谷明雄 (医療経営士3級)

### システムエンジニアから見た病院原価分析の現状と課題

(石川県) 株式会社医用工学研究所 医療情報技師

木寅信秀 (医療経営士3級)

## 取材のお申し込みにつきまして

公共放送、新聞社、出版社等の取材につきましては、原則として許可致します。

但し、取材に際しましては、あらかじめ大会運営事務局（電話：03-3256-2863）許諾申請を行っていただきます。また、会場への入館にあたっては、社員証（社員であることを証明できるもの）等の提示の上、名刺を提出してください（入場の事実について事務局が記録します）。

なお、写真撮影、ビデオ撮影、録音を伴う取材におきましては、特定の個人および内容が含まれる場合は、事前に別途許可申請をしていただきます（事前申請は本大会の開催日 1 週間前までとします）。

### 申請方法

大会運営事務局宛に、1. 申請日、2. 企業名、3. 取材者名（1社につきカメラマンを含み3名まで：記名は全員分）、4. 取材内容、5. 掲載媒体（掲載予定日）を記入の上、ファクシミリで送付してください。許可証を返信いたします。

なお、後日、掲載号を2部、事務局にお送りください。

### 当日の取材

受付に名刺を1枚提出の上、取材許可証の発行を受けてください（名刺をお忘れの場合、許可証の発行は一切できません）。取材中は、常に取材許可証を身に付けてください。

写真撮影、ビデオ撮影、録音を行う取材におきましては、事前申請の上、許可を得て、事務局に提示してください。なお、機材の電源等を使用される場合は、別途事前申請をしてください（事前申請がない場合、ご希望に添えないことがあります）。

講演および発表中の、すべてのスクリーン映像には、講演者および発表者が著作権を有しています。許可のない撮影、録音、また転載・放送等の二次利用を禁止します。

その他につきましては、運営事務局にお問い合わせください。

### 運 営 事 務 局

株式会社日本医療企画 医療事業推進課

電話：03-3256-2863

FAX：03-3256-2869